

仕様表

システム形式		DN371EHBX	DN461EHBX	DN371EHS	DN461EHS	DN371EHS	DN461EHS	DN372EHS	DN371EHSE	DN461EHSE	DN371EHPK	DN461EHPK	
給湯タイプ		フルオート											
設置地域		一般地							一般地(塩害地)		寒冷地		
シリーズ		高性能シリーズ		標準シリーズ		標準シリーズ(3階湯はり対応)		薄型シリーズ	標準シリーズ(3階湯はり対応)		標準シリーズ(3階湯はり対応)		
システム	適応地域	次世代省エネルギー基準Ⅲ～Ⅵ地域(平成25年基準では4～8地域)										次世代省エネルギー基準Ⅰ・Ⅱ地域(平成25年基準では1～3地域)	
	適用電力制度※1	季節別時間帯別電灯型/時間帯別電灯型(通電制御型)											
	使用電源 (相数/定格電圧/周波数)	単相200V 50/60Hz											
	最大電流	17A							19A				
	年間給湯保温効率 (JIS)※2	3.8	3.7	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1	3.3	3.3	3.0	3.0	
	区分名※3	17	17	17	17	17	17	18	17	17	-	-	
	寒冷地年間給湯保温効率 (JIS)※4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	2.7	
区分名※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	2.1		
沸き上げ温度範囲※5		約65～90℃											
貯湯ユニット形式		DNTA371EHBX	DNTA461EHBX	DNTA371EHB	DNTA461EHB	DNTA371EH	DNTA461EH	DNTA372EH	DNTA371EHKE	DNTA461EHKE	DNTA371EHKE	DNTA461EHKE	
設置場所		屋外型							屋内外兼用型				
貯湯タンク容量		370L	460L	370L	460L	370L	460L	370L	370L	460L	370L	460L	
水側最高使用圧力 (減圧弁設定圧力)		320kPa(280kPa)											
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)		1,825×635×730	2,165×635×730	1,825×635×730	2,165×635×730	1,825×635×730	2,165×635×730	1,818×448×1,090	1,825×635×730	2,165×635×730	1,825×635×730	2,165×635×730	
質量(満水時)		約79kg (約449kg)	約89kg (約549kg)	約78kg (約448kg)	約88kg (約548kg)	約77kg (約447kg)	約88kg (約548kg)	約92kg (約462kg)	約78kg (約448kg)	約89kg (約549kg)	約78kg (約448kg)	約89kg (約549kg)	
消費電力	追いだしポンプ	30W											
	ふろポンプ	65W											
	凍結防止ヒーター	-						30W(ただし冬期のみ作動)		60W(ただし冬期のみ作動)			
	制御用	5W(リモコン消灯時3W)											
ヒートポンプユニット形式		DNHP45EX	DNHP60EX	DNHP45ES	DNHP60ES	DNHP45ES	DNHP60ES	DNHP45ES	DNHP45ESE	DNHP60ESE	DNHP45EPK	DNHP60EPK	
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)		690×820 【カバー部+80】×300	690×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	650×820 【カバー部+80】×300	
質量		55kg	55kg	48kg	50kg	48kg	50kg	48kg	48kg	50kg	51kg	52kg	
中間期標準加熱能力/ 消費電力※6		4.5kW/ 0.885kW	6.0kW/ 1.230kW	4.5kW/ 0.970kW	6.0kW/ 1.325kW	4.5kW/ 0.970kW	6.0kW/ 1.325kW	4.5kW/ 0.970kW	4.5kW/ 0.970kW	6.0kW/ 1.325kW	4.5kW/ 1.025kW	6.0kW/ 1.365kW	
冬期高温加熱能力/ 消費電力※7		4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	4.5kW/ 1.500kW	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	
中間期標準運転電流		5.8A	7.1A	6.0A	7.2A	6.0A	7.2A	6.0A	6.0A	7.2A	6.1A	7.3A	
寒冷地冬期高温加熱能力※8		-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.5kW	6.0kW	
運転音 (中間期※6/冬期※7)※9		38dB/43dB	42dB/45dB	38dB/43dB	42dB/45dB	38dB/43dB	42dB/45dB	38dB/43dB	38dB/43dB	42dB/45dB	38dB/43dB	40dB/45dB	
設置可能最低外気温		-10℃									-25℃※10		
設計圧力 高圧/低圧		14.0MPa/8.5MPa											
冷媒の種類/充填量		CO ₂ /0.880kg	CO ₂ /0.880kg	CO ₂ /0.675kg	CO ₂ /0.725kg	CO ₂ /0.675kg	CO ₂ /0.725kg	CO ₂ /0.675kg	CO ₂ /0.675kg	CO ₂ /0.725kg	CO ₂ /0.540kg	CO ₂ /0.700kg	

- ※1.季節別時間帯別の対応電力制度は、電力会社により異なります。
- ※2.年間給湯保温効率(JIS)は、日本工業規格(JIS C 9220:2011)に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。地域条件：運転モードの設定やご使用条件等により変わります。年間給湯保温効率(JIS)＝1年間で使用する給湯と保温に係る熱量÷1年間に必要な消費電力量<年間給湯保温効率率(JIS)算出時の条件>着霜期高温加熱条件：外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃寒冷地冬期高温条件：外気温(乾球温度/湿球温度)－7℃/－8℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃(寒冷地向け) [高性能シリーズ、標準シリーズ]冬期給湯モード条件時の沸き上げ温度67℃(460Lタイプは65℃)着霜期給湯モード条件時の沸き上げ温度67℃(460Lタイプは65℃)夜間消費電力量比率(冬期給湯モード性能試験条件時)：80％ [薄型シリーズ]冬期給湯モード条件時の沸き上げ温度69℃着霜期給湯モード条件時の沸き上げ温度69℃夜間消費電力量比率(冬期給湯モード性能試験条件時) 80％
- ※3.省エネ区分、目標基準値一覧表は、一般社団法人日本冷凍空調工業会ホームページに記載されていますので、参照してください。なお、下記表はデンソーエコキュートが該当する区分のみを抜粋しています。
- ※4.寒冷地年間給湯保温効率率(JIS)は、次世代省エネルギー基準Ⅱ地域(平成25年基準では3地域)を想定し、年間給湯保温効率率(JIS)を表したものです。
- ※5.ヒートポンプユニットで沸き上げる温度です。貯湯タンク内の湯温は配管の放熱などにより低くなります。
- ※6.中間期：外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸き上げ温度65℃、沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
- ※7.冬期高温：外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸き上げ温度90℃、低外気温時は加熱能力が低下することがあります。沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
- ※8.寒冷地冬期高温：外気温(乾球温度/湿球温度)－7℃/－8℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃、低外気温時は加熱能力が低下することがあります。沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
- ※9.運転音は、JIS C 9220:2011に基づき、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。
- ※10.ヒートポンプユニットは外気温が－25℃でも沸き上げが可能です。但し、貯湯タンク全量が沸き上げができない場合があります。最低気温が－25℃を下回る地域には設置しないでください。

区分						2017年度省エネ基準エネルギー消費効率(年間給湯保温効率率)
区分名	想定世帯	貯湯容量	仕様	保温機能	貯湯缶数	
17	標準	320 L以上 550 L未満	寒冷地仕様以外 寒冷地仕様	有	一缶	3.3
18					二缶	2.8
21					一缶	2.7

保温機能とは、ふろの湯を保温する機能の“有”・“無”を表しています

【家庭用ヒートポンプ給湯機の性能表示について】家庭用ヒートポンプ給湯機(エコキュート)は、これまでカタログなどで(社)日本冷凍空調工業会規格(JRA4050)の評価に基づいた性能表示をしていましたが、平成23年2月21日に日本工業規格(JIS C 9220“家庭用ヒートポンプ給湯機”)が制定されたことを受け、JIS C 9220の評価に基づく性能表示が始まりました。JIS C 9220は、従来のJRA4050から給湯負荷や試験方法などを見直すと共に、新たに「ふろ保温」の評価を含めた「年間給湯保温効率」が規定されています。